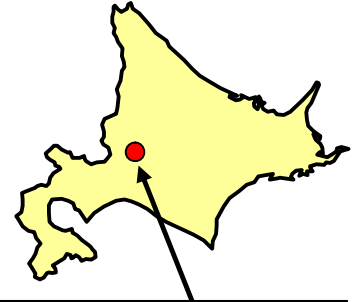


## 長沼町グリーン・ツーリズム運営協議会（北海道長沼町）

～食はいのちの源（みなもと）北の大地で土にふれ、本物の味を体感しよう～

長沼町は、石狩平野の南端部にあって、北海道の空の玄関千歳市や恵庭市とも隣接している都市近郊型の田園地帯であるとともに、道央の食料供給基地としての役割を担っています。

受入は、農家に3名から4名のグループで分宿し、その家で作付けされている作物の播種、移植、収穫等を体験していただきます。その際には、その作業の必要性を説明し、食べ物が工場で作られているのではなく、土に触れることにより大地で栽培されていることを理解してもらい、農家との交流を通じて、野菜の本来の味を体感し、楽しんでもらえるようにしています。



アクセス(車):千歳市から約35分、  
北広島市から約20分、札幌市から約50分

<b>地域の概況</b>	石狩平野の南端部、札幌市から東に32kmの都市近郊に位置する。人口12,300人の町。北海道の空の玄関口の千歳市や恵庭市とも隣接する。都市近郊型の田園地帯であり、道央の食料供給基地としての役割を担っている。
<b>地域の特徴</b>	「えぞライン」(温帯と亜寒帯の接点)が走る馬追自然の森遊歩道、海拔200m～300mの馬追丘陵から見える地平線、豊富な農業関連施設(穀類乾燥調製貯蔵施設「米の館」、野菜集出荷施設、ホクレン研究農場、農産物直売所など)、世界の家畜を中心に200品種、3,000頭羽を飼育する「ハイジ牧場」がある。
<b>主な屋外体験</b>	農業体験(稲作、畑作、野菜栽培)、馬追自然の森遊歩道散策、動物とのふれあい
<b>主な屋内体験</b>	そば打ち体験、古着をリサイクルした布ぞうりづくり、郷土芸能体験
<b>組織構成</b>	空知農業改良普及センター空知南西部支所、北海道指導農業士、受入実践者、ながめま農業協同組合(青年部・女性部含む)、長沼町商工会、長沼町観光協会、長沼町、長沼町教育委員会 など
<b>宿泊施設の概要</b>	農林漁家民宿【3軒】、公的宿泊施設【1軒】
<b>21年度受入校</b>	同志社大学附属同志社小学校、神戸大学附属住吉小学校・5月(1泊2日)

### モデルプラン:

日程	午前	午後
1日目	現地まで移動	受入式(地域に関する情報)、 農家の生活体験及び農業体験
2日目	農業体験	農業体験・生活体験
3日目	農業体験	自然散策・ハイジ牧場(全児童参加)
4日目	長沼町の農業施設めぐり	加工体験・農業体験・生活体験
5日目	片づけと解散式(お別れ会)	学校まで移動

### 連絡先:

<b>窓口組織名</b>	長沼町役場 産業振興課
<b>住所</b>	北海道夕張郡長沼町中央北1-1-1
<b>TEL</b>	0123-88-2111
<b>FAX</b>	0123-88-0888
<b>E-MAIL</b>	k-moriya@ad.maoi-net.jp
<b>URL</b>	http://www.maoi-net.jp



アスパラ収穫体験